

1. 交通規制（工事）概要

(1) 交通規制区間

【昼夜連続・車線規制】 E1A 伊勢湾岸道 豊明 IC⇒東海 JCT・IC（下り線）

【IC 閉鎖】 E1A 伊勢湾岸道 大府 IC（下り線）入口



(2) 工事規制内容および日程

【昼夜連続・車線規制】

2019年6月15日（土）6時から7月1日（月）24時まで（17日間）

（予備日：7月2日（火）0時から7月7日（日）24時まで）

※3車線から2車線へ車線数が減少します。

※日によって、夜間に更に車線数を減少し、1車線となる時間帯があります。

（天候や作業の進捗により日にちが変更となる場合があります。）

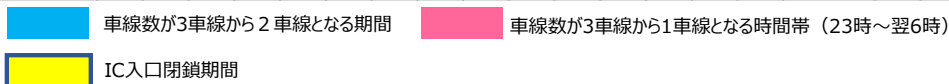
【大府 IC（下り線）入口閉鎖】

2019年6月23日（日）4時から7月1日（月）4時30分まで（9日間）

（予備日：7月1日（月）4時30分から7月7日（日）4時30分まで）

※天候や作業の進捗により日にちが変更となる場合があります。

月	6月														7月								
日	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7
曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
昼夜連続車線規制	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■							
大府IC 下り線・入口閉鎖									■	■	■	■	■	■	■	■							



(3) 工事内容

走行安全性と快適性を高めるために損傷した伸縮装置を撤去し、新しい伸縮装置に取替える工事をおこないます。

伸縮装置の損傷状況



本工事で取替える伸縮装置と同形式のもの



橋梁下面からの伸縮装置損傷状況

【作業の手順】

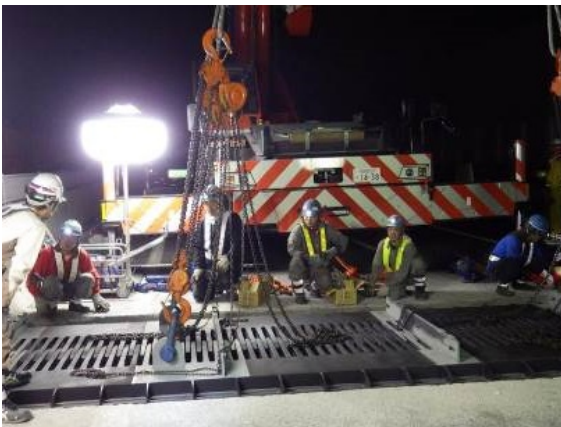
① 損傷した伸縮装置を撤去



② 伸縮装置の撤去後の状況



③ 新しい伸縮装置の設置



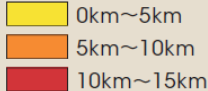
④ 工事完了



2. 渋滞予測

工事期間中は渋滞が予測されておりますので、E1 東名・E1 名神・G2 名二環・E23 東名阪道または一般道への迂回や、お出かけ時間変更のご検討をお願いいたします。

■渋滞予測カレンダー

	車線規制パターン	渋滞予測(6時~翌6時)															
		日中 6時~23時	夜間 23時~翌6時	6時	8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	22時	24時	翌2時	翌4時	翌6時	
6/15	土	A	B														
16	日	A	B	渋滞予測なし													
17	月	A															
18	火	A	B														
19	水	A															
20	木	A															
21	金	A															
22	土	A	B														
23	日	A		渋滞予測なし													
24	月	A															
25	火	A															
26	水	A															
27	木	A															
28	金	A	B														
29	土	A	B														
30	日	A	B	渋滞予測なし													
7/1	月	A															
2	火			予測渋滞長  ※天候や作業の進捗によって夜間に1車線となる日にちが変更となる場合があります。それに伴い渋滞予測が変更となる可能性があります。最新の渋滞予測は工事専用WEBサイトをご確認ください。													
3	水																
4	木																
5	金	予備日															
6	土																
7	日																

車線規制パターン

A
走行可能な車線数が2車線

【3車線通行 → 2車線通行】



B
走行可能な車線数が1車線

【2車線通行 → 1車線通行】



工事区間の一部で車線幅が狭くなっておりますので、ご注意ください。

3. 迂回路のご案内

①高速道路の迂回ルート

主な迂回ルート		所要時間（参考） ※渋滞していないとき
豊田 JCT ↓ 草津 JCT	E1 東名→E1 名神ルート E1A 伊勢湾岸道/ E1 東名 豊田 JCT ↓ E1 東名 ↓ E1 名神 ↓ E1 名神/E1A 新名神 草津 JCT	約 105 分 （伊勢湾岸道利用時 約 80 分） 【増加時間+25 分】
豊田 JCT ↓ 草津 JCT	E1 東名→C2 名二環→E23 東名阪→E1A 新名神ルート E1A 伊勢湾岸道/ E1 東名 豊田 JCT ↓ E1 東名 名古屋 IC ↓ E23 東名阪道 名古屋西 JCT ↓ E23 東名阪道 四日市 JCT E23 東名阪道 亀山 JCT ↓ E1A 新名神 ↓ E1A 新名神/ E1 名神 草津 JCT	約 110 分 （伊勢湾岸道利用時 約 80 分） 【増加時間+30 分】



②一般道の迂回ルート

主な迂回ルート		所要時間（参考） ※渋滞していないとき
豊明 IC ↓ 東海 IC	豊明 IC ⇒国道 23 号⇒国道 302 号⇒ 東海 IC	約 15 分 (高速利用時約 10 分) 【増加時間+5 分】
豊田南 IC ↓ 東海 IC	豊田南 IC ⇒国道 155 号⇒国道 1 号⇒国道 23 号 ⇒国道 302 号 ⇒東海 IC	約 30 分 (高速利用時約 15 分) 【増加時間+15 分】
豊田南 IC ↓ 飛島 IC	豊田南 IC ⇒国道 155 号⇒国道 1 号⇒国道 23 号 ⇒国道 302 号 ⇒飛島 IC	約 40 分 (高速利用時約 20 分) 【増加時間+20 分】
豊田南 IC ↓ みえ川越 IC	豊田南 IC ⇒⇒国道 155 号⇒国道 1 号⇒国道 23 号 ⇒みえ川越 IC	約 55 分 (高速利用時約 25 分) 【増加時間+30 分】



4. 通行料金の調整について

①E1A 伊勢湾岸道（豊明 IC～東海 IC）昼夜連続車線規制に伴う通行料金の調整について

<<ETC 車限定>>

E1A 伊勢湾岸道の昼夜連続車線規制区間（豊明 IC～東海 IC 下り線）を名二環または一般道に迂回し、再度同一方向の高速道路に乗り継がれる場合につきまして、迂回後の通行料金が割高にならないよう調整をおこないます。

- (1) 実施期間 2019年6月15日（土）6時～7月1日（月）24時
 ※予備日：2019年7月2日（火）0時～7月7日（日）24時
- (2) 対象車両 全車種（ETC 車限定）
- (3) 調整内容

高速道路を下表の流出（乗継）指定 IC で一旦流出し、一般道または名二環を迂回して下表の再流入（乗継）指定 IC から再度同一方向に乗り継がれる場合の高速道路料金につきまして、迂回せずに伊勢湾岸道を直通利用された場合の高速道路料金と同額になるよう調整をおこないます。

なお、名二環または一般道に迂回された場合の高速道路料金が、伊勢湾岸道を迂回せずに直通利用された場合の高速道路料金より安くなる場合、料金の調整はされません。

※料金調整における ETC 時間帯割引の適用については、直通走行した場合に適用される ETC 時間帯割引を適用したうえで料金調整をおこないます。

●乗継指定 IC

道路名	工事規制区間	乗継路線	乗継指定 IC	
			流出（乗継）指定 IC	再流入（乗継）指定 IC※1
E1A 伊勢湾岸道	豊明 IC →東海 IC (下り線)	一般道	E1A【伊勢湾岸道】 豊田南第一 IC・豊明 IC 大府第一 IC	E1A【伊勢湾岸道】 東海第二 IC・名港潮見 IC 名港中央 IC・飛島第二 IC 弥富木曾岬 IC・湾岸長島 IC 湾岸桑名 IC・みえ川越 IC みえ朝日 IC
		名二環	C2【名二環】 名二環名古屋 IC※2	E23【東名阪道】 名古屋西 IC

※1 6時間以内に再流入（乗継）指定 IC で乗り継いでください。

※2 名二環（名古屋 IC～名古屋西 IC）を連続利用のうえ、名古屋西 IC を経由して東名阪道へ乗り継いだ場合に限り、料金調整の対象となります。名二環名古屋 IC を経由して名二環へ乗り継いだ後、名二環の途中の IC で流出した場合や名高速に乗り継いだ場合は、料金調整の対象となりません。

●ご利用方法

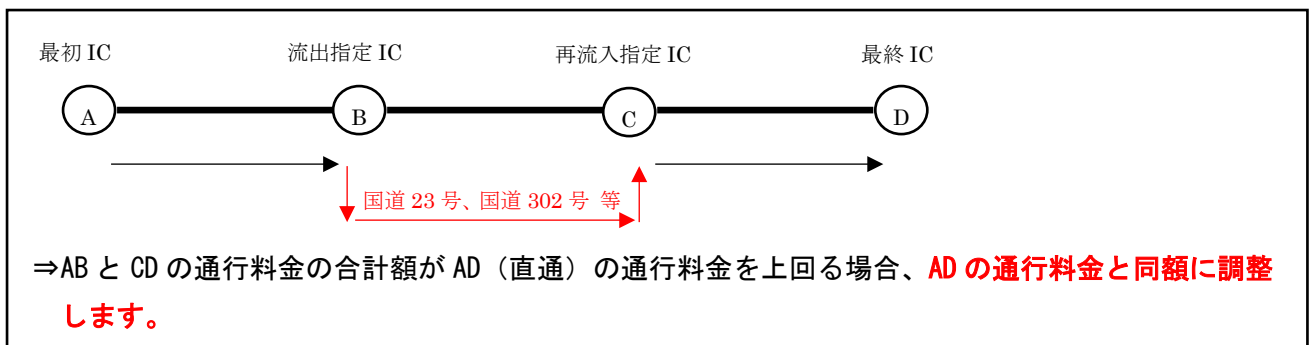
一連の走行を、同じ ETC カードで、通常どおり ETC レーンを無線走行してください。（出口料金所の路側表示器などは乗継調整前の通行料金が表示されますが、クレジットカード会社などからの料金請求時に料金の調整がされます。）

●料金調整の対象範囲

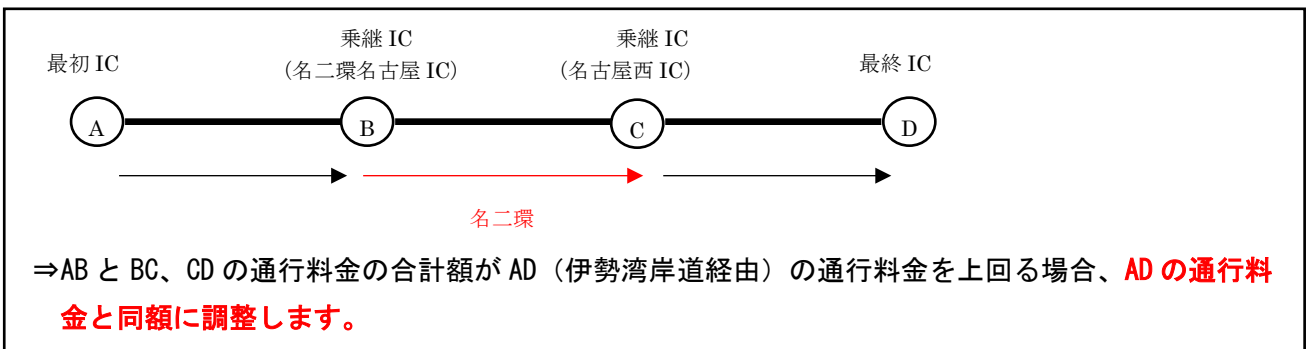


●料金調整方法

《一般道に迂回する場合》



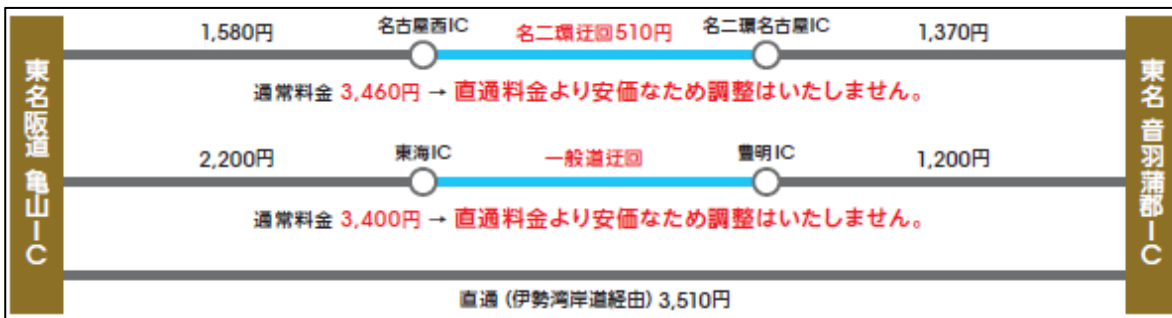
《名二環に迂回する場合》



【料金調整例】 E1 東名高速 東京 IC ⇒ E1 名神高速 西宮 IC (普通車の場合)



【料金調整例】 E1 東名高速 音羽蒲郡 IC ⇒ E23 東名阪道 亀山 IC (普通車の場合)



② 大府 IC (下り線) 入口閉鎖に伴う料金調整について

大府 IC (下り線) 入口閉鎖に伴う料金調整はございません。

5. 工事によるお客さまへのご迷惑を最小限とする取り組み

(1) 工事期間の設定

お客さまへの影響を最小限とするため、リフレッシュ工事、集中工事、およびご利用が増える期間と重複しない時期に設定しています。

2019年											
4月			5月			6月			7月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		ゴールデンウィークのため ご利用が増える期間		名二環・東名線・新名神 リフレッシュ工事		名神集中工事	伊勢湾岸道 昼夜連続・車線規制工事				夏休みなど ご利用が増える期間

(2) 規制方法による工夫

本工事では、3車線の道路幅に横断的に設置されている伸縮装置を取替えるため、一般的な工事の実施方法では昼夜を通してご利用いただける車線数を3車線から1車線とする必要がありますが、交通量の多い時間帯は2車線ご利用いただけるよう、工事の実施方法と交通規制の方法を工夫しています。工事期間中は走行する車線の幅が狭くなっていますので、十分注意してご走行いただきますようお願いいたします。

なお、作業の内容によって、交通量の少なくなる23時から翌6時までに限り、やむを得ず車線数が1車線となる日があります。



(3) 工事の集約による交通規制回数の抑制の工夫

本工事と併せて道路の維持修繕作業や点検業務を実施することで工事を集約し、交通規制回数を削減できるよう工夫しています。

(4) 交通規制に伴う交通情報（渋滞予測・所要時間情報など）の提供

交通規制に伴う渋滞予測および交通規制区間のリアルタイムの所要時間、迂回ルートなどの周辺道路の所要時間などを工事専用WEBサイトでご案内いたします。

ご利用されるお客さまは、お出かけ前に工事専用WEBサイトの情報をご確認のうえ、E1 東名・E1 名神、C2 名二環・E23 東名阪道または一般道への迂回やお出かけ時間の変更などをご検討いただき、余裕を持ってお出かけいただきますようお願いいたします。

また高速道路をご利用のお客さまへ迂回ルートの分岐部で所要時間のご案内をいたします。走行ルートの検討にご活用ください。

<工事専用WEBサイトでの情報提供の内容>

① 渋滞予測

工事期間中に予測されている渋滞予測日・時間帯を工事専用WEBサイトでご案内いたします。

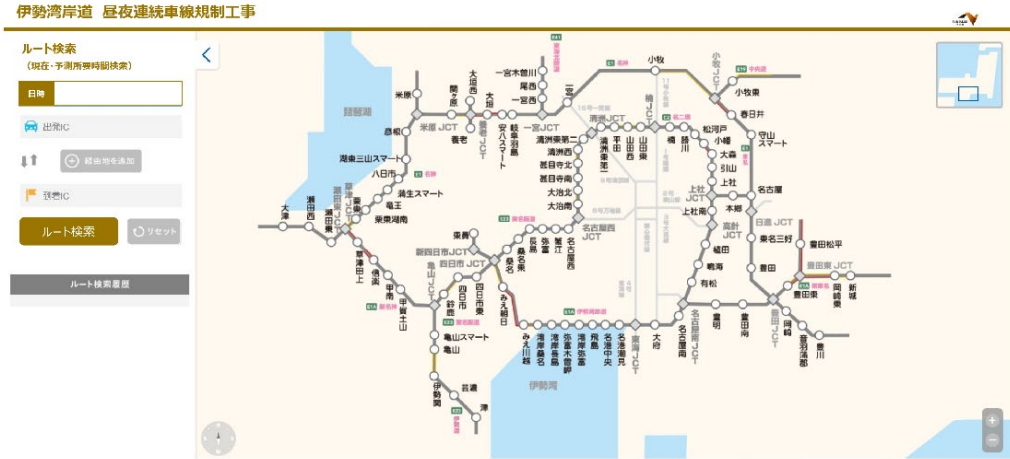
② 迂回ルート

高速道路、一般道の迂回ルートをご案内しております。

③ 現在の所要時間検索（ルート検索）

出発 IC と到着 IC を入力すると、現在の所要時間をご確認いただけます。

(所要時間検索画面イメージ)



※所要時間は、交通状況の変化などにより実際の所要時間等は異なる場合があります。

④ 周辺の所要時間・広域の所要時間

交通規制区間周辺および広域迂回ルート最新の所要時間をご確認いただけます。

(広域の所要時間ご案内イメージ)

伊勢湾岸道 昼夜連続・車線規制 周辺の所要時間のご案内 19:46現在

周辺の所要時間のご案内	広域の所要時間のご案内
<p>E1 名神</p> <p>草津 JCT → 米原 JCT → 一宮 JCT → 小牧 JCT</p> <p>A 通常時：約40分 B 通常時：約35分 C 通常時：約15分</p>	<p>E1 東名</p> <p>小牧 JCT → 名古屋 IC → 豊田 JCT</p> <p>D 通常時：約10分 E 通常時：約19分</p>
<p>E1A 新名神</p> <p>草津 JCT → 亀山 JCT</p> <p>F 通常時：約39分</p>	<p>E23 東名阪自動車道</p> <p>四日市 JCT → 名古屋西 JCT</p> <p>H 通常時：約22分</p>
<p>E23 東名阪自動車道</p> <p>亀山 JCT → 四日市 JCT</p> <p>G 通常時：約22分</p>	<p>C2 名古屋第二環状自動車道</p> <p>名古屋西 JCT → 名古屋 IC</p> <p>I 通常時：約44分</p>
<p>亀山 IC → 亀山 JCT</p> <p>K 通常時：約5分</p>	<p>E1A 伊勢湾岸自動車道</p> <p>四日市 JCT → 豊田 JCT</p> <p>J 通常時：約41分</p>

■ 所要時間が通常時の1.5倍以上
 ■ 所要時間が通常時の2倍以上
 ■ 所要時間が通常時の3倍以上

[一般道の目安時間はこちら](#)

<高速道路を走行されているお客さまへの情報提供>

迂回ルートへの分岐部手前に LED 情報板を設置し、規制区間の渋滞状況や、迂回ルートの案内などの情報をご提供いたします。

【特設 LED 情報板による情報提供】
(下り線 豊田 JCT 手前での表示例)



6. 安全に高速道路をご利用いただくための取り組み

交通規制箇所や渋滞末尾での追突事故の防止

■ 渋滞末尾警戒車の配置

交通規制箇所や渋滞末尾での追突事故を防ぐため、渋滞状況に応じて、交通規制箇所の手前や渋滞末尾付近の路肩に標識車を配置し、走行中のお客さまに注意を呼び掛けます。

(渋滞末尾警戒車の配置例)



7. 高速道路のご利用に際して活用いただく各種情報のご案内

工事に関する各種情報を、ラジオ CM、インターネット広告、ポスター、リーフレット、ハイウェイテレホン、工事専用 WEB サイト、横断幕・立て看板などによって、事前にお知らせいたします。

また、工事期間中には、工事専用 WEB サイトのほか、ハイウェイラジオ、ハイウェイテレホンなどでも交通規制情報をご提供させていただくとともに、情報板、路上標識、標識車を活用した交通規制情報や安全に走行していただくための注意を呼びかけます。

高速道路を走行される際には、これらの情報をご活用いただき、安全に走行していただきますようお願いいたします。なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。SA・PA でのご使用をお願いいたします。

(1) 工事専用 WEB サイト

工事専用 WEB サイトを開設し、工事計画、工事の進捗状況、交通規制区間の所要時間などの情報をお知らせいたします。また、高速道路ネットワークを活用した広域迂回ルートのご案内や工事区間周辺的一般道のご案内します。(サイトは5月下旬開設予定です。)

<https://isewangan.com/>

(2) NEXCO 中日本公式 WEB サイト

通行料金など高速道路に関する各種情報をご確認いただけます。

<https://www.c-nexco.co.jp/>



(3) 日本道路交通情報センターの道路交通情報

インターネット (道路交通情報 Now!) (<http://www.jartic.or.jp/>) やお電話で道路交通情報をご確認いただけます。

電話番号 全国統一番号 050-3369-6666 (携帯短縮ダイヤル「#8011」)

※全国どこからでも、最寄の情報センターに接続します。

(4) i Highway 中日本 (アイハイウェイ中日本)

全国の高速道路交通情報を WEB サイトを利用して、地図や文字でご確認いただけます。また、通行止めが発生または解除した際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。



<http://www.c-ihighway.jp>



(5) ハイウェイテレホン

リアルタイムの主要道路の交通情報 (5分更新) をお電話で 24 時間ご確認いただけます。

携帯電話から「#8162 [はーい、無事(帰る)]」におかけいただくと、その場所から最も近い地域の高速道路情報が音声でご確認いただけます。

固定電話からは「#8162」をご利用になれません。固定電話からは、以下のハイウェイテレホンをご利用ください。

中部地区情報	名古屋局	052 (709) 1620	岐阜局	058 (259) 1620
	豊川局	0533 (82) 1620	四日市局	059 (352) 1620

また、音声によるハイウェイテレホンとあわせて携帯電話のWEB サイトでご確認いただける、「目で見るハイウェイテレホン」もご活用ください。

なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の仕様は法律で禁止されています。SA・PA でのご使用をお願いいたします。

- 東海・北陸地方の高速道路情報

<http://c-nexco.highway-telephone.jp/main/>



(6) 高速道路上で入手できる道路交通情報

- 道路交通情報板
- 本線工事専用特設情報板（路肩 LED 情報板）
- ハイウェイラジオ（1620kHz）
- ハイウェイ情報ターミナル（サービスエリア・パーキングエリアに設置）
渋滞情報をテレビ画面で、わかりやすくお知らせいたします。
- VICS（VICS 対応ナビゲーションなどで、道路交通情報をご確認いただけます）

■ お願い

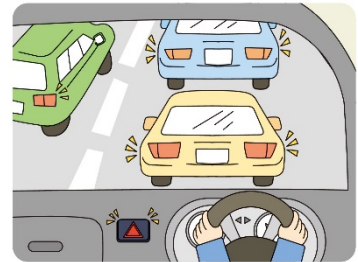
(1) ゆとりをもった高速道路のご利用を

工事期間中は、渋滞や迂回により通常より所要時間が多くかかるおそれがあります。ゆとりをもった計画を立てていただき、お出かけ前には最新の交通情報を確認の上、ご利用いただきますようお願いいたします。

また、天候および作業進捗などにより工事期間を変更する場合があります。情報板や立看板などでお伝えしてまいります。ご利用の際はお手数をおかけしますが、事前に通行止めや規制情報をご確認くださいようお願いいたします。

(2) 渋滞末尾での追突事故にご注意を

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞後尾での追突事故のおそれがあります。渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図するなどして、追突事故の防止に心掛けてください。



(3) 全席シートベルトの着用を

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が、衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する場合があります。

運転席と助手席だけではなく、後部座席も含め必ず全席シートベルトの着用をお願いいたします（2008年6月1日より道路交通法が改正され、後部座席のシートベルトの着用が義務付けられました）。



(4) 高速道路上の停止車両や、車外に出ている人にご注意ください！

渋滞や故障、事故などにより停止した車両に後続の車両が追突する事故や、故障や事故などの様子を確認するため車外に出ている人がはねられる事故が多発しています。

(5) 高速道路上で停止した場合は

事故や故障などにより万が一高速道路上に停止してしまった場合は、ハザードランプを点灯するとともに、発炎筒・停止表示器材を車の後方に無理のない範囲で設置し、後続車へ合図してください（設置する際は車線から離れ、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所を通過して移動してください）。

また、車内や道路上に残るのは大変危険ですので、運転者も同乗者も全員、通行車両や足元に十分に注意し、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所へ避難してください。避難後は、道路緊急ダイヤル（#9910）や110番、非常電話などで通報をお願いいたします。



(6) 高速道路の逆走にご注意を

行き先や出口間違いをした際のUターンなどにより、高速道路を逆走した車両が関係する重大事故が発生しています。

万が一、逆走車両を発見した場合は、料金所やSA・PAなどの安全な場所から、110番で通報をお願いします。

逆走車の情報を見聞きした場合は、速度を落とし、十分な車間距離をとって、前方車両の動向を注視しましょう。逆走車は追い越し車線を走行する傾向があります。

高速道路をご利用される際には、標識や路面標示をご確認いただき、指定された方向への走行をお願いいたします。

また、逆走をしてしまった場合には周囲をご確認のうえハザードランプを点灯して停止し、安全な場所から速やかに110番や非常電話で通報をお願いします。



※「故障車」や「落下物」・「道路の破損」などを見つけたら『#9910』にて通報願います。

目的のインターチェンジを行き過ぎてしまった場合は、高速道路上でバックやUターン（転回）はせず、そのまま走行し、次のインターチェンジで降りてください。インターチェンジ出口では料金所スタッフがいるレーンをご利用いただき、料金所スタッフにお申し出ください。目的のインターチェンジまでお戻りいただけるようご案内しますので、料金所スタッフの指示に従ってください。その際の通行料金は当初流入インターチェンジから目的のインターチェンジまでの通行料金となります。

※インターチェンジの構造などによっては対応できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(7) 落下物にご注意ください！

落下物の責任は落とした人にあります。出発前やSA・PAなどでの休憩時には、車両の点検をおこない、荷物を積載する場合はシートをかけてロープでしっかり固定するなど、走行中にゆるんだり、落下させたりしないよう注意してください。

落下物を見つけた場合は、安全な場所から道路緊急ダイヤル（#9910）に通報をお願いします。通報を受け、高速道路会社の道路管制センターが道路情報板に「落下物注意」の情報を表示するとともに、交通管理隊が落下物を回収します。

(8) 「あおり運転」は絶対にやめましょう！

前方の車に極端に接近して運転するなどのいわゆる「あおり運転」は、大変危険です。

車を運転する際は、周りの車の動きなどに注意し、安全な速度での運転を心掛け、十分な車間距離を保つとともに、無理な進路変更や追い越しは絶対にやめましょう。

危険な運転者に追われるなどした場合は、SA・PAなど、交通事故に遭わない安全な場所に待避するとともに、警察に110番で通報してください。交通ルールを守った、思いやり・ゆずり合い運転を心掛けていただきますようお願いいたします。

以上